＞＞＞　四つのテスト　＜＜＜　～　言行はこれに照らしてから　～

1．真実かどうか　　3．好意と友情を深めるか
2．みんなに公平か　　4．みんなのためになるかどうか

ロータリーの友月間

＊＊＊　第２４２３回　（２０１８年８月８日）　例会報告　＊＊＊

■例会プログラム

司　　会　：伊禮 文雄
開 会 点 鐘　：東江 繁子
ゲストビジター紹介　：富田 真理子
斉　　唱　：奉仕の理想・四つのテスト
ｿﾝｸﾞ ﾘｰﾀﾞｰ　：池田 彩織
ｴﾛ思想推進宣言　：岡江 保彦
会 長 挨 拶　：東江 繁子
幹 事 報 告　：大城 英明
委 員 会 報 告　：岡江 保彦
活 動 計 画 発 表　：柏田 吉美
卓　　話　：山本詩子様
ﾆｺﾆｺBOX　：新垣 義夫
出 席 報 告　：新垣 真由美

■ゲスト･ビジター紹介　富田真理子会員

☆ゲスト
・関谷由紀様（許田英子会員紹介）
・與儀美奈子様（許田英子会員紹介）
・奥井健太様（天願勇会員紹介）
★ビジター
・山本詩子様様（横浜金沢ＲＣ）
・山里将様（パストガバナー補佐/浦添ＲＣ）
・田中久光様（地区社会奉仕委員長/浦添ＲＣ）
・仲西俊孝様（浦添ＲＣ）
・奥平一様（浦添ＲＣ）
・大原博様（那覇西ＲＣ）
・二宮徹様（福岡城西ＲＣ）

■会長挨拶

■東江会長

皆さんこんにちは。多くのゲスト・ビジターの皆様が参加して頂き感謝申し上げます。短い時間ではありますが最後までお付き合いお願いします。8/6第1回分区連絡会に参加された方々ご苦労様でした。私は参加しませんでしたが、明日8/9第1回地区研修会には参加します。台風の関係で飛行機が飛ぶかどうかですが頑張って行って参ります。さて、本日は横浜金沢ＲＣからお越しの山本詩子様の卓話があります。例会前に約30分程お話しをお伺いしましたが、モンゴルの助産師の育成という事で大変素晴らしい企画を持っていらっしゃいますので是非前向きに活動へ協力していきたいと思います。どうぞ今日の講話をしっかり聞いて頂いて理解をして頂きたいと思います。

■幹事報告

■大城幹事

【臨時理事会報告】
①カチャーシー大会参加に係る予算について
【幹事報告】
①「米山梅吉記念館50周年記念事業ご寄付のお願い」のご案内
②「2021-22年度ガバナー候補者推薦のお願い」のご案内
【回　覧】
①第38回北部地区中学校新人野球大会（要項）
②Ｒｏｔａｒｙ　Ｓｈｏｐ　知ってますか？
③会員増強・新クラブ結成推進月間リソースのご案内
④かりゆしグループ社名変更のお知らせ

■ニコニコの趣旨

■グローバル補助金の説明の機会を頂きありがとうございました。（山本詩子/横浜金沢ＲＣ）

■仲吉サダ子地区社会奉仕委員にお願いがいっぱいありまして今週もメイクアップに寄せて頂きました。いつもウエルカムして下さり感謝申し上げます。（田中久光/浦添ＲＣ）

■浦添ＲＣ新人メンバー仲西俊孝会員、奥平一会員と一緒に伺いました。（山里将/浦添ＲＣ）

■Happy ｂｉｒｔｈ ＆ Ｈａｐｐｙ ｂａｂｙプロジェクト応援したいですね～グローバル補助金申請しましょう！（宮城 富夫）

■山本詩子様、卓話ありがとうございました。（許田 英子、茂宮 隆次、新垣 義夫、アラルコン朝子）

前 回 累 計	¥30,000	¥11,097
第2423回	¥10,000	¥2,780
累　　計	¥40,000	¥13,877

《8月ロータリー為替レート　$１＝¥112》

例会No.		2,422	2,423
例会日		2018/8/1	2018/8/8
会員数		35	35
出席者数		21	25
出席免除者欠席		4	2
算定用会員数		31	33
出席率		67.74%	75.76%
メークアップ	一般会員	3	1
	免除会員	0	0
訂正出席者数		24	26
訂正算定分母		31	33
訂正出席率		77.42%	78.79%

■活動計画発表

出席・会場監督委員会　柏田委員長
委員長：柏田 吉美　　副委員長：富田 真理子
委　員：新垣 真由美、伊禮 文雄
　　：天願 勇、永山 雄一

■基本方針
　ＳＡＡが正式な役職として定められたのは１９０６年であり今から１１０年前に会場監督委員会が設立されました。委員構成も会長経験者並びにロータリー活動を長く経験された方が会場監督になっています。お名前を挙げますとポール・ハリス、ニュートン、マックス、ウオルフ、チャールズという方達が活躍されています。そのような事で会場監督の任務は責任重大な委員会であると認識しております。
　活動計画を下記の通り実践して参りたいと思いますので会員の皆様のご協力をお願いします。

■活動計画
１．素晴らしい例会にするのが会場監督の責務である
１．例会に出席する事に依って友情、親睦が深まる
１．出席率の向上に努め、８０％以上を目標とする
１．私語についてはメモで解決し、登壇者の話をよく聞く事
１．例会に積極的に参加し、知識を深め地域のリーダーを目指す事

■委員会報告

岡江社会奉仕委員長

来る9/30開催のカチャーシー大会参加に向けて、社会奉仕委員会から会員の皆様全員出場の意気込みで呼びかけを致します。ユニフォームは、正に灼熱の太陽の如く、赤に統一しました。練習日は8/15～9/26までの例会終了後に30分程度の練習を致しますので皆さん是非参加して下さい。

■例会予定

〈本日〉
◆第２４２４回８月１５日（水）
卓話：仲宗根快さん（第50期派遣学生）
演題：Rotary青少年交換の5年間ﾀﾞｲｼﾞｪｽﾄ版
◆第２４２５回８月22日（水）
卓話：小林充氏（地区RYLA委員/那覇西RC）
（ロータリー青少年指導者養成プログラム）
◆8月29日（水）　休会
（定款第8条第1節C項により）
◆第２４２６回９月５日（水）理事会
会員卓話：比嘉虹水会員
◆第２４２７回９月１２日（水）
移動例会（社会奉仕活動）
場所：宜野湾市いこいの市民パーク
時間：11：30集合　12：30点鐘
◆第２４２８回９月１９日（水）
ユンタク会（テーマ：会員増強について）
◆第2429回９月２６日
夜間例会（観月会）　点鐘：19：00
場所：ラグナガーデンホテルプールサイド

■活動計画（計画書提出）

広報委員会
委員長：許田 英子　　副委員長：茂宮 隆次
委　員：吉満 光徳、永山 雄一

●活動方針
１）地域社会でロータリークラブの情報を多くの人に広め、活動内容を知ってもらうことで、ロータリーが地域社会のニーズに積極的に取り組む信頼できる組織であることを理解してもらえるよう努める。
２）ロータリークラブについて好ましい公共イメージを広めることで、会員が積極的に活動しようとする意欲を高めるとともに会員増強につなげる。

■活動計画
１）積極的に地域のイベントに参加しロータリークラブの活動を広める。
２）話題性のあるプロジェクトを企画するなど地域メディア（新聞、雑誌、テレビ局、ラジオ局、インターネット）に取り上げられるようなクラブの活動を充実させる。

■首長表敬訪問

佐喜眞宜野湾市長表敬訪問
東江会長、新垣会長エレクト、大城幹事

■卓話：グローバル補助金への取り組みについて　山本詩子氏（横浜金沢RC）

本日は貴重なお時間を頂戴しありがとうございます。2590地区横浜金沢ＲＣの山本でございます。私は東京台東区にあります日本助産師会の会長をしております。同行しましたのは国際部の事務局を担当しております関谷でございます。よろしくお願いします。グローバル補助金は非常にハードルが高く中々使われておりません。そこで大変な事ではありますが、このグローバル補助金を使ってモンゴルへの支援を共同で実施することは出来ないか？という事で急遽皆様にご理解頂きたくやって参りました。まずは、モンゴルの助産師会との今までの活動を簡単にご説明します。世界に140ヵ国程の助産師会がございます。ＩＣＭという助産師会の世界的な団体があり九州大学教授のタグチハツミ先生が研究の担当主任教授で、モンゴルの周産期死亡率、難産を少しでも減らそうという事で肥満妊婦の予防のためのプロジェクトを立ち上げました。このプロジェクトに日本から助産師がモンゴルに行きスマホアプリを使ってワークショップを広め啓蒙活動を行いました。その中で、環境等の原因で肥満妊婦が非常に多く、肥満の為に難産になり、難産の為に赤ちゃんが死亡するという悪循環が起こっておりました。その保健指導を通じて助産師の専門性を高め、自立を促し、その保健指導の教えを妊婦さん達に伝えて行こうという動きが出て参りました。必須課題とという事で、モンゴルの助産師の技術の向上提供しなければいけないですが、正常分娩の管理、胎児のモニタリング、赤ちゃんの心音、お腹の中で元気かどうか？機械を使って調べますが、そのデータの読み方など様々なトレーニングがあります。これらのトレーニングを日本の助産師がモンゴルの助産師に伝え、そのトレーニングを受けた助産師自らウランバートル中の助産師に伝える力をつけて欲しいという事です。グローバル補助金を利用するにあたり6つの基準があります。そのひとつに母子の健康というのがあります。その母子の健康の中に5才未満の乳幼児の死亡率と罹患率を削減していこう。そしてより多くの母子に対する基本的な医療サービスを提供していきましょう。そして保健関係のリーダーを医療提供者を対象とした母子の健康に関する研修を行い広く伝えていきましょう。ですからこのグローバル補助金に申請するにはピッタリの内容となっております。お母さんが亡くなる率、日本では1年間に10万人に5人です。世界では216人、モンゴルでは10万人に対して44人のお母さんが亡くなっているのが現状です。赤ちゃんの死亡率は1,000人に対し日本は0.9人、ところがモンゴルは11人です。日本と比べて10倍以上の赤ちゃんが亡くなっているという現状です。その新生児の死亡率を減らすにはどうしたらいいかという事で”ハッピーバース・ハッピーベイビー”のプロジェクトが始まる訳です。モンゴルの助産師に全員900名に新生児蘇生法をトレーニングする。長期的で持続可能な影響をもたらすという事が一番重要な所です。ただ物を送ればいいともではなくて、技術、トレーニングの方法を伝える。そのトレーニングを受けたモンゴルの助産師が全県21県に次々と蘇生技術を伝達していく。そして現場で蘇生を行い新生児の命を救っていくプロジェクトです。グローバル補助金で問われるのが、直接受益者の数です。受益者というのは、例えば蘇生を受けた赤ちゃんは1年間で8万人生まれますので直接的な受益者というのはこの8万人の赤ちゃん全てが対象になる。そしてウランバートル市内の21県全ての県が対象になるという事で非常に大きなプロジェクトになります。このグローバル補助金の事務手続きは非常に大変です。審査が非常に厳しい中でどのようにして通していくかが課題になると思います。横浜金沢ＲＣとご協力頂く為に沖縄の宜野湾ＲＣ、山形の坂田東ＲＣ、鳥取北ＲＣにお声掛けさせて頂いております。グローバル補助金は財団の資金を利用し、権利を使わせて頂くという事で是非手を挙げて頂きたいと思います。もしこれが決まった場合には、モンゴルにはトウルＲＣというかなり名門なクラブがありますが、ロータリークラブ合同でモンゴルを訪ねて、現状を直に自分の目で見聞きして頂きたいと思います。本日はありがとうございました。

職業宣言　10．自分の職業の水準を高めるように努力することが、職業奉仕だ。

超我の奉仕

私たちは"出会いを大切に"
しています
あなたも職業人リーダーの
ネットワークに参加しませんか

Rotary
宜野湾ロータリークラブ

詳しくは当ロータリークラブへ
ご連絡下さい

TEL 098-898-9000

国際ロータリー 第2580地区 宜野湾ロータリークラブ
Rotary Intenational District 2580 Rotary Club of Ginowan

週報 WEEKLY REPORT

2018年8月15日号
（ 第 2424 回 ）

国際ロータリー
2018-19年度会長テーマ

インスピレーションになろう

Rotary
宜野湾ロータリークラブ

創立：1966年1月10日
主なテリトリー：宜野湾市、北谷町、中城村、北中城村

2018-19年度クラブ会長テーマ：キラリ輝こう！

例会場：ラグナガーデンホテル　TEL: 098-897-2121
例会日：毎週水曜日　12:30～13:30
事務所：宜野湾市大山 2-9-25-2F
TEL：098-898-9000
FAX：098-898-0003
E-mail：info@ginowan-rc.org

2018-19年度
会長：東江 繁子
幹事：大城 英明
会報委員長：我謝 八重子

Web 宜野湾RC 検索